

# 令和6年度愛媛県がんサロン担当者の交流会開催報告書

記載者：済生会今治病院 齊藤

## 1. 日時

令和6年10月21日（月） 13:30～15:00

## 2. 方法

Zoom オンライン

## 3. 参加人数

18名

四国がんセンター	福島、山崎、関木	四国中央病院	濱田
市立八幡浜総合病院	菊池、高橋	済生会今治病院	斎藤、池田
市立宇和島病院	大久保	HITO病院	北添、守屋、楠瀬
愛媛大学医学部附属病院	林、下田	愛媛がんサポート おれんじの会	松本
愛媛県立中央病院	箱岡、外山	愛媛県庁健康増進課	田坂

## 4. 内容

1) 各サロン担当者より報告と意見交換

各サロンの現状報告（各病院の資料あり）

### ・四国がんセンター（ひまわりサロン、がん哲学外来 坂の上の雲暖だんカフェ）

ひまわりサロンは6月から入院・外来患者の制限なく参加可能とし、利用者記名簿廃止。

ハイブリッド開催のAYA世代サロンは昨年度1名のみ参加となり、開催曜日検討中。

ピアサポーターによる効果や存在価値を院内医療者に周知する機会がもてていないこと、ひまわりサロン以外のサロンでは医療者のファシリテート力が不足していることや参加者が少ないサロンについては他病院のサロンとの協力や交流が課題。

### ・私立八幡浜総合病院（八幡浜おれんじサロン）

令和6年2月からサロン再開（語り合い+年に数回ミニ講座）している。外来患者と家族（遺族）対象で、感染対策を行い、飲み物はペットボトルで提供。コロナ以前と比較すると参加者が減少しており、参加者増加に向けて広報や企画内容（ミニ講座の開催頻度等）、入院患者の参加をいつからとするかが課題。

### ・市立宇和島病院（さくらサロン）

コロナ以降はミニ講座の開催を休止している。参加者は平均4名程度。ピアサポーターはおれんじの会より派遣していただいている。毎回のサロン前後でピアサポーターと参加者の情報共有や振り返りを行っている。

### ・愛媛大学医学部附属病院（あいほっとふれあいサロン）

外来患者対象にサロン開催している。9月より開催時間を13:30～14:30とし、9月、11月、1

月には15分程度ミニレクチャーを行う予定。参加者は毎月1~2名程度となっている。リーフレットを院内共有フォルダで他職種にも共有し、必要時声掛けを行ってもらっている。入院患者のサロン参加について検討中。

・愛媛県立中央病院（みきゃんサロン）

開催時間を45分から60分に変更。今年度からテーマを決めてサロン開催している。今年度は防災について取り上げ、災害時の備えについて紹介した。ピアサポーターとはサロン開催前後で情報共有と振り返りを行っている。

・公立学校共済組合四国中央病院（顔晴れサロン）

2023年12月よりサロン再開。来年度は医師、がん専門認定看護師の講演が追加・1回2講演で参加者が興味を持ちやすいプログラムとしている。現状は緩和ケアスタッフが主に運営を行っており、特定のピアサポーターはいない。

・済生会今治病院（なでしこサロン）

今年度から開催時間をコロナ以前と同様13:30~15:30としている。参加者は平均3~4名程度。昨年度初めてピアサポーター養成研修を行い、当院でのピアサポーター活動を希望される方もいたが、有償とするか等について院内調整中であり、運用には至っていない。

・H I T O病院（H I T Oサロン）

開催場所がレストランプースから10階多目的室に変更。対面型の開催にこだわり、内容によって開催時間を随時変更している。サロンについてはチームスを活用し院内で情報共有を行っている。

ストーマ造設後のサロン参加者より、サロンで同じ疾患・身体状況の参加者との話がしたいとの相談があり、院内で検討したが該当する方がいなかった。

→四国がんセンターにて12月にストーマ造設後の方を対象としたサロンを開催予定。

おれんじの会より、オストミー協会愛媛支部の連絡先について情報提供あり。若年の方はオンラインで情報交換をされているようだが、サロンや交流会のようなものが開催されているかは不明と。

各病院での取り組み状況について現状報告を聞くことができ、ピアサポーターとの連携や情報共有、課題などについて意見交換ができた。

サロン活動再開後も入院患者のサロン参加ができていない現状がある他、広報活動に苦慮している病院が多いことなどが課題として見えてきたため、SNS等を通じた広報や、県や市にも協力いただいて広報活動を行っていくことについても検討していきたい。

2) ピアサポーターの名札について

おれんじの会より、ピアサポーターの個人情報の取り扱いについて、現在各病院によって漢字で氏名表記としているところなど対応がさまざまとなっているが、名札の表記を平仮名で苗字のみとしていくのはどうかと提案あり。

→おれんじの会から派遣されるピアサポーターについては、平仮名で苗字のみの表記とする。

県立中央病院はピアサポーターのみの表記。

### 3) 次年度の活動について

今後も年1回程度、10月頃に交流会を開催予定。

### 4) その他

情報共有

- ・「がんサポートグループ企画運営者のための研修会」が2/11にハイブリッド開催予定。
- ・おれんじの会にて「防災リスト」を作成。各病院へ配布していただける。希望があれば活用方法について講演も行っていただけるとのこと。謝金等については要相談。
- ・愛媛県保健福祉部健康増進課 田坂氏より、ウィッグ・補正下着の購入費助成事業について、来年度はさらに事業を実施する市町が増える予定。今年度末に再度詳細を共有していただける。また、小児がんの高校生以上の患者について、愛媛県内には高校生を対象とした院内学級がない状況であるため、オンライン授業を各校と相談することとなっているが、なかなか授業ができない現状があった。今後対応に苦慮することがあれば、愛媛県教育委員会より各校にかけあっていただくことが可能。各病院からの相談窓口は田坂氏となる。